

みなさま、今日は！

朝夕過ごしやすくなって参りましたが、お元気に活動ですか？甘風は無事に通過しましたか？想定外の出発が多し近年ではありますが、どうぞ平和で無事な日々でありますように！

さてさて、今月のしあわせ通信はスペシャルですよ。163号&164号&付録(ダーナ取材原稿)と入っております。大敬先生が短い間隔で2通分のしあわせ通信の原稿を下されたのと、活字体へ編集してくれている岡村さんが特急を仕上げてくれたのが重なりまして、こんなスペシャルな、3部構成お届けになりましたゆゆゆ

これまきつとタイムリー楽ラッキーでしたわよとねから、このこがっち通信は榊の合へご参加の方と、しあわせ通信の購読をお申し込みの方へもれなく(アリガタ迷惑お構いなしに...)、同封させて頂いておりますので、しあわせ通信の購読をご存知ではない方には、しあわせ通信って何のこっちゃ...ふよふよ...とねで、榊の合へ最近参加された方も居られますので、少しだけしあわせ通信の御案内もしておきますわね。

しあわせ通信と言うのは、年に10~12回位、筆の御用を仰せつかった大敬先生が書いてくださった原稿用紙20枚前後の原稿の事です。その書き立てはほぼほぼの原稿をしあわせ通信として、事務局のメンバーで全国へ発送をしております。

このしあわせ通信を本にしているのが本心履せんから出てくるしあわせ通信1~8とになります。で、この出来立てほぼほぼのしあわせ通信は、年間のお申し込みになっております。詳細をお知りになりたい方や、お申し込み希望の方は、古賀までご連絡又は、榊の合のHPで詳細をご確認下さい。HPアドレスは↑です。

http://www.masatoyanet/index_4.html
さて、お次に、道場建設の状況報告です。実は...ついについに候補地が出てきました。ここに決まるのでしょうか？取りあえず現時点で

は、とんとんとお話が進んでいますわ。

駄目だったら、ドンデン返しがあったり、スミーズに流れなかったり...経験上分る事なのです。

とねで、8月の榊の合では、少しお話しさせて頂いたのですが、10月の坐禅合は、こちらの会場を使わせていただけることになりました。10月は、192回目の榊の合の周年祭ですよ。まるっと16年。17年目に入る記念祭。押しゼントも準備してまよす。皆でお祝いしましょうね。

実は、この物件、某ホテルのオーナーシェフだった方が、退職後、7年前に購入されて、現在は、土曜日と日曜日のみレストランをされてます。元々は、旅館(民宿)だったとそうで、大広間もあり、お洒落なレストランと大きめのお風呂や宿泊部屋などが揃っています。大広間は3畳の広さなんです。ガラスに囲まれたお部屋で、お庭の緑を眺めながらの癒しの坐禅合となりそうです。と、言うことで第192回立花大敬先生を囲むの元氣アップ榊の合の場所は、福岡県の陶器の里、小石原で決定です。

ビックリされましたか？ふよふよ。さて、私の最近、ツグゾーパズルがはまる様に、物事や人が、絶妙のタイミングでやってきました。そして、私と話がしたい、又は、話を聞きたいとか、合にまたとか、言うて下さる面会者(笑)らしき(笑)方が、ほぼ毎日2~3名は来られるのです。

週に2~3回とかじゃなくて、ほぼ毎日ですよ！そして、その人たちが、不思議とつながったり、私に気づきをくれたり、強力な助っ人になってくれたり、なんとも面白くありがた現象です！

なので、仕事が出来ないのと言うかと、とうじやなくて、仕事は仕事で、その合間や効率よく進んでいくのです...何なんですかね。昨日も、京都の陶器家が遊びに来ました。小倉でイベントがあったと、とねに来たのですが、帰る前にちょっと、私に合って帰ろうかなと思っ

てくれたようで、突然、尋ねてきました。で、その人は、夕方のフェリーで帰るからって言ったのですよ。としたら、何やら、急に、今日泊めてもらっていいって事になって、夕食後、私のお家で、焼酎片手に色々お話しした訳なんです。只の雑談なだけ...1つの間にやう1時を回った。

と、その彼が、突然、「あつとくか〜！分かった〜！今日泊めてもらってヨカッタ。大きな気づきがあった。古賀さんが、人のお世話をしたり、人の事に一生懸命になつて居るのを見て、うぜいのにな...なんでもあんなにめんどうなことをんやねん。ワッには出来んがな...って思ってたのが今日、何故なのかわかったよ。」

私「何が分かったん？」
彼「俺、若いとき、短期間で会社の部長までなつて、人からは凄くうらやましがられたんだけど、自分も頑張った自分に満足してたんだけけど、何か足りないと思いついて、このままの人生に面白さを感じられなくなった。仕事を辞めた。そして、家庭も失い、やりたいことにも先が見えなくて、毎日、どうやって死のうかばかり考えた。考えん日はなかった。そんな時に、自分が、唯一打ち込めた陶器を窯を譲ってもらえることになつて、しかも、陶器教室の生徒もそのまま譲ってもらえると言うので、これを生活も安定するって光が差したんだよね。まよ、とねで、その生徒と会うのは前の人に付いた生徒なので、俺に代わつたら、毎月毎月、生徒が減るわけよ。

これじゃ生活出来んからと、焼いた茶碗もって行商に行く訳ね。とうとうと益々、生徒は減つて、ついに2人だけになった。でも、行商で、何とかギリギリ食べるようにはなつたんだよね。部長をしてた時は、接待費で毎月50~60万も自由に使ってたのよ。その時から比べると、何にも無い生活なんだけど、茶碗作るのが、楽しくて楽しくてしょうがなかった。だから、辞めたいともなしいとも思えんかった。そして、今もこ

うやうや、毎日、好きな酒飲んで生活出来る。ありがたいな。でも、古賀さんは凄いとと思う。だって人の事をしようとしてるやない！」
私「いや、私はあなたを凄くと思うよ。だって、あなたの器を使っています。食事の時間が楽しいですよ。って言うてくれる人がいて、その人たちがあなたの器を幸せにしてるんじゃない。と、その事が、自分の原動力と成つて、そのお客さんから送られてきた写真を大切に保管してて、器を通して、人を幸せにして、自分の作品を認めてくれる人が居ることを感謝と喜びにしてるんだから、あなたはたいした人だよ！」

で、ここで、彼の来つた！に続きます。彼「どうなんや！俺が器を焼くのが楽しくて仕方ないよ。と、そして、人から喜んでもらえることが原動力になるように、古賀さんは、人を元気にすることが楽しくて仕方ないんや。そして、人が元気になることが古賀さんの原動力なんや〜！と、か、分かった。同じなんや。対象が、器が人か？ってことなんや？？感動した〜！今日、泊めてもらってヨカッタ〜！」

と、言うことで、私も大きな気づきがありました。たじと。私は、コシが好きなんだ〜！と、彼のおかげで本当に胸に落ちた。ここでも、パズルがはまったよ〜！
と、榊の合の話から、またまた、脱線...汗と云うわけで、10月の榊の合は小石原になります。JR・バス・飛行機などでお越しの方には、小倉駅よりマイクロボスの用意をしております。参加表明の方には、詳しい場所や、バスの時刻、内容等をお知らせいたしますので、先ずは、古賀まで、参加表明をお願い致します。

ドライブがらに、行楽シーズンでもありませんし、出張版192回元氣アップ榊の合への、参加表明お待ちしております。お問合おせも古賀にお気軽...お。09074447847
元氣アップ榊の合&しあわせ通信お世話役
福岡県北九州市 古賀 美和子